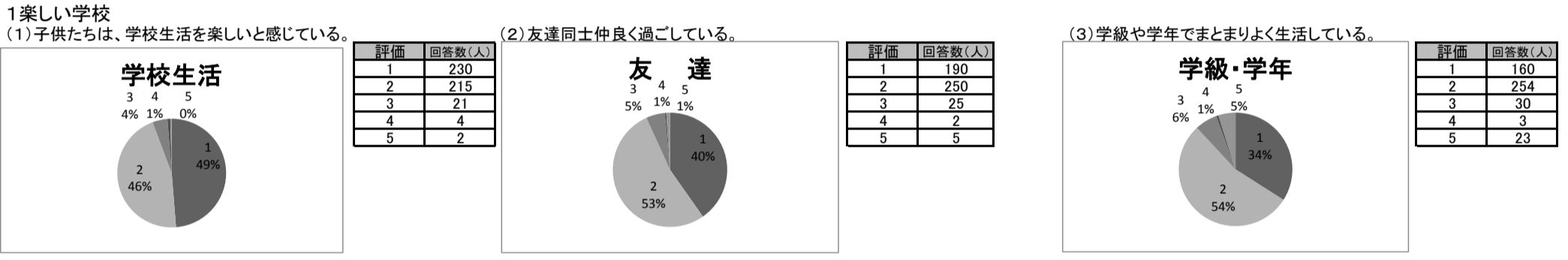


平成23年度 学校教育アンケート集計結果

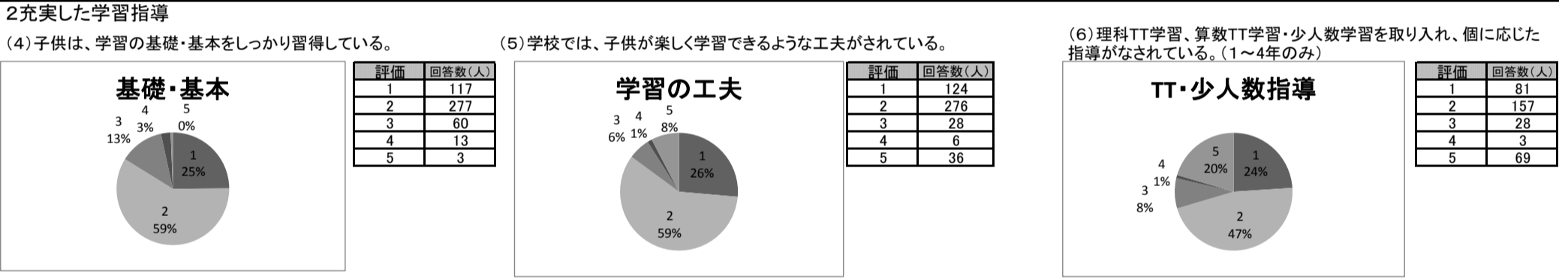
大泉東小学校 教務部

12月に実施いたしました学校教育アンケートの集計結果についてご報告いたします。お忙しい中にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございます。全体としては、23項目中20項目で8割以上の方から「かなり満足」「やや満足」という肯定的な評価をいただきました。「やや不足」「かなり不足」というご意見が多かったのは「挨拶・言葉遣い」と「家庭学習」、「わからない」が多かったのは「TT・少人数指導」でした。課題を真摯に受け止め、指導の改善を図ると同時に、学校として保護者の方々へ活動のねらいや様子をお伝えする場や機会を増やし、より一層のご協力をいただきたいと思います。皆様からいただいた評価やご意見を、全教職員で受け止め来年度の教育活動をよりよいものにしていききたいと思います。

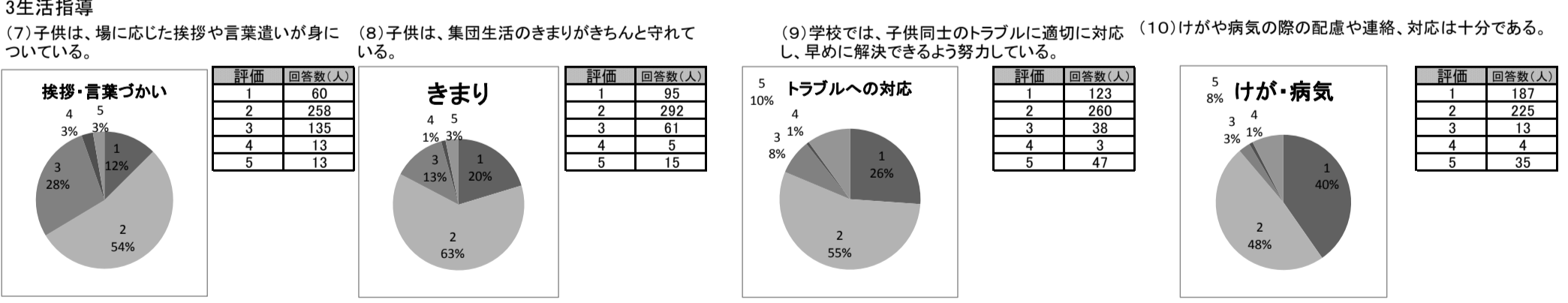
1=「かなり満足」/2=「やや満足」/3=「やや不足」/4=「かなり不足」/5=「わからない」



(1)と(2)の項目については、90%以上の方々から昨年と同様に「かなり満足」「やや満足」と肯定的な評価をいただきました。「楽しい学校」「友達と仲良く過ごせる学校」は、子供たちが落ち着いて学習に取り組むための基本的な条件であると考えます。(1)(2)で約5%ある「やや不足」「かなり不足」という回答を真摯に受け止め、「どこが楽しくないのか?」「いじめはないか?」等、再点検していきます。また、一人一人の子供の様子をとらえるために、児童による「いじめアンケート」や「学習アンケート」を実施して、よりきめ細かな指導をしています。(3)の学級・学年のまとまりについては、昨年同様、他の2項目に比べて「やや不足」や「わからない」という回答がありました。学年の担任で全ての子供たちを育てるという姿勢で、より一層、学級・学年のまとまりを強め、楽しく安心のできる学校にしていきます。



(4)の「基礎・基本の習得」について16%の方から「やや不足」「かなり不足」というご評価をいただきました。(昨年度は17%でした。)(5)の「学習(指導)の工夫」については7%の「やや不足」「かなり不足」という評価と8%の「わからない」というご回答がありました。わかる授業、楽しい授業を展開して、一人一人の子供たちに学習の基礎・基本を定着させることは、学校や教員の使命です。昨年も同様の厳しい評価をいただき、教材研究や授業研究の機会を増やしてまいりましたが、よりよい授業を創造し、一人一人の子供たちにしっかりと学力を身につけることができるように一層の努力をまいります。(6)のTT学習や少人数指導については、20%の保護者の皆様から「わからない」とのご回答がありました。(昨年度は23%でした。)保護者会や授業参観、学校公開、学年だより等をおして、TT学習や少人数指導をお知らせしてまいりましたが、十分ではなかったと反省し、内容や効果についてご理解いただけるように努力します。



(7)の「挨拶・言葉遣い」の項目は、昨年と同様に全項目中、最も「やや不足」「かなり不足」という評価をいただきました。(「やや不足」「かなり不足」というご意見-22年度 34%・23年度 31%)代表委員会の「あいさつ週間」の取り組み等、工夫を重ねておりますが、課題が改善されていないことを真摯に受け止め、今後も指導を継続、工夫してまいります。挨拶・言葉遣いについてはご家庭での指導も肝要です。学校と家庭・地域が一体となって、子供たちを育てるようご協力をいただきたいと思います。(8)の「きまり」についても「やや不足」「かなり不足」という評価が14%ありました。(昨年度は15%)集団生活の中できまりや規則を守ることは、社会で他人に迷惑をかけずに生きていくことにもつながります。学校の全教職員で同じスタンスで繰り返し指導をしていきます。(9)と(10)の項目につきましては、より迅速できめ細かな対応ができるように、教員一人一人の意識を高めてまいります。(「やや不足」「かなり不足」というご意見- (9)22年度 11%・23年度 9%、(10)22年度 6%・23年度 4%)

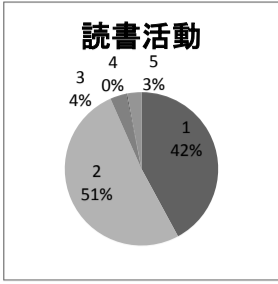
4特色ある教育活動

(11) 朝読書や読み語りを取り入れるなど、感性や想像力を育てる工夫をしている。

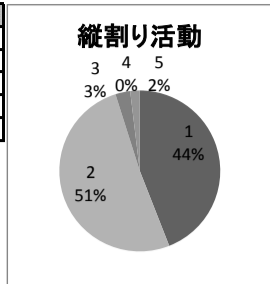
(12) 縦割り班清掃、縦割り班遊び等、異年齢集団による活動が盛んである。

(13) 通常学級と特別支援学級(さくら学級)の間で、遊び交流や給食交流、リズム交流等の交流活動が活発である。

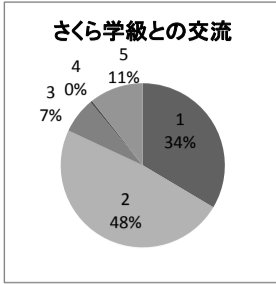
(14) 地域との交流として校外学習や地域の人材を活用した学習を十分に取り入れている。



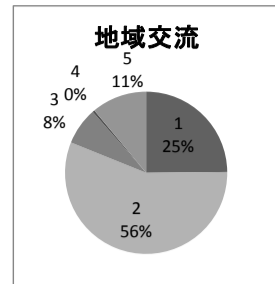
評価	回答数(人)
1	197
2	240
3	16
4	1
5	14



評価	回答数(人)
1	207
2	240
3	14
4	0
5	9



評価	回答数(人)
1	158
2	228
3	33
4	2
5	50



評価	回答数(人)
1	117
2	265
3	35
4	2
5	52

(11) (12) の2項目につきましては、90%以上の肯定的な評価をいただきました。読書活動も縦割り班活動も、子供たちの豊かな心を育てる上で有効な活動だと考えます。今後も、工夫をしながらよりよい活動になるよう継続します。
 (13) (14) については、他の項目に比べ「わからない」というご回答が多く寄せられました。特に特別支援学級(さくら学級)との交流について「わからない」の割合が増えてしまいました。(22年度 8%、23年度 11%) 学校からの広報活動が十分でなかったことを反省すると共に、交流活動そのものについて意義のある内容になるよう、さくら学級を中心に検討をし、充実させてまいります。

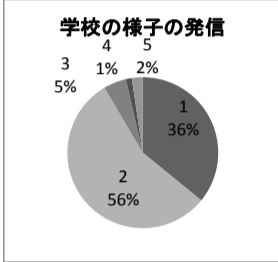
5家庭・地域との連携

15 学校公開・保護者会・学校だより・学年だより・HP等で学校の様子が分かる。

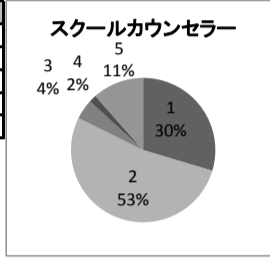
(16) スクールカウンセラー等担任以外に窓口があり、安心して学校に相談できる。

(17) PTA活動・地域子ども会等に教職員が協力的に関わり、ともに育てる姿勢がある。

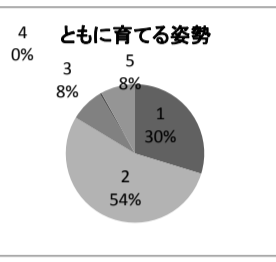
(18) 行事ごとのアンケートや学校教育アンケートの実施等により、保護者や地域の声を学校の教育活動に生かそうとしている。



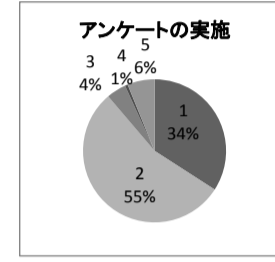
評価	回答数(人)
1	169
2	262
3	23
4	6
5	11



評価	回答数(人)
1	139
2	247
3	21
4	8
5	54



評価	回答数(人)
1	140
2	254
3	37
4	2
5	38



評価	回答数(人)
1	161
2	258
3	21
4	3
5	29

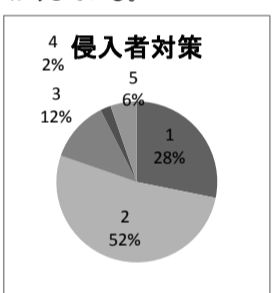
昨年度と同様に(16) (17) ともに「わからない」とのご回答が1割弱ありました。また「やや不足」「かなり不足」という評価も1割弱寄せられました。本校に勤務するスクールカウンセラーや心の相談員等についてより多くの保護者の皆様にご理解いただき、活用をしていただきたいと思います。(大泉東小学校相談室 受付日 毎週月・水・木曜日 電話番号 080-1004-7851) また、今年度も地区祭や防災拠点訓練等に教職員が参加しましたが、教職員の意識をより一層高め、PTA等の諸活動に協力的にかかわって、子供たちを学校と家庭で共に育てるという姿勢を示していきたいと思ひます。

6安全確保・安全指導

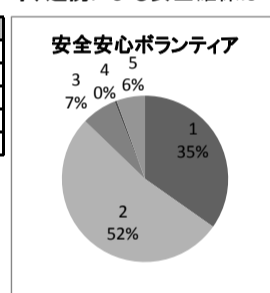
(19) 門の開閉等、学校侵入者への対策がしっかりしている。

(20) 安心・安全パトロールの活動を推進する等、連携による安全確保は十分である。

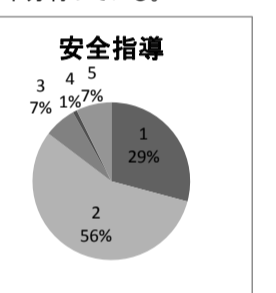
(21) 交通安全教室・セーフティ教室等で、安全面の指導を十分行っている。



評価	回答数(人)
1	133
2	246
3	58
4	10
5	25



評価	回答数(人)
1	163
2	246
3	32
4	2
5	26



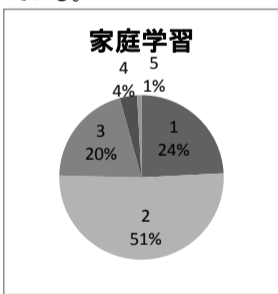
評価	回答数(人)
1	137
2	264
3	31
4	4
5	34

(19) の侵入者への対策については昨年同様に1割以上の方から「不足」と評価を受けました。(「やや不足」「かなり不足」というご意見 22年度 12%・23年度 14%) 校内の危険箇所を点検したり、不審者対応の訓練を実施する等、侵入者に対する対策を実施してまいりましたが、更に改善できることはないか検討します。(20) でお尋ねした「安心・安全パトロール」の皆様との連携・協力体制を高めながら、ますますの安全確保に努めてまいります。

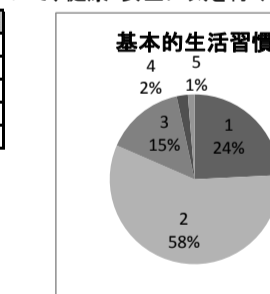
7家庭教育

(22) 子供は、家庭学習の習慣が身に付いている。

(23) 子供は、基本的な生活習慣が身に付いていて、健康・安全に気を付けて行動している。



評価	回答数(人)
1	114
2	241
3	96
4	16
5	4



評価	回答数(人)
1	114
2	270
3	71
4	10
5	6

(22) (23) の2項目は学校での指導はもちろん、ご家庭での生活にもかかわる内容でした。家庭学習に対する「不足」という評価が24%ありました。(22年度は25%でした。) 基本的な生活習慣についての「不足」という評価は17%ありました。(22年度は12%) 昨年同様に本校児童の大きな課題の一つです。各学級、学年では児童や学級の実態に合わせて家庭学習の課題(「宿題」など)を出していますが、「家庭における学習習慣の定着を促す」という視点で、課題等を工夫していきます。この2項目につきましては、特にご家庭のご協力が必要です。今まで同様に、ご家庭でも「早寝 早起き 朝ごはん」などの基本的な生活習慣を大切にすることや学習の声かけ等をお願いいたします。